

SAGA2024

情報支援者養成事務局だより

要約筆記



大会の情報支援者とは？

聴覚障害者への情報提供や、
コミュニケーション支援を行います。

*手話、要約筆記、筆談

- ☺ 公共交通機関や各競技会場の案内所での情報支援
- ☺ 聴覚障害のある選手への通訳
- ☺ 情報保障席での情報提供
- ☺ 式典のスクリーン、おもてなし広場、競技会場のモニターでの情報保障 など



写真：茨城国体より



↑ 【式典の大型スクリーン】
会場映像、手話、文字情報の3分割

「はじめての要約筆記体験教室」

★ **嬉野市**で9月に行います。



令和3年9月3日・10日・17日(毎金曜日)



10:00~12:00 2時間×3回

うれしの市民センター 研修室

小城市で開催しました。



3月3日・10日・17日(毎水曜日) 全6時間
小城市芦刈地域交流センターあしばるで、12名が受講され、全員に修了証が交付されました。
筆談での会話は、緊張感も和らぐほど楽しい様子でした。ふだん字を書く機会が少なく、難しかったと感じた人もいたようです。

この教室をきっかけに、4月から要約筆記者養成講座を受講している人もいます。大会の情報支援ボランティアを意識しながら、知識・技術を高めていってほしいです。



唐津市で開催しました。

6月11日・18日・25日(毎金曜日) 全6時間
唐津市障がい者支援センター りんくて、
15名が受講しました。(修了者12名)



～受講者の感想より～

- ・中途失聴者の話を聞き、どんなことで困っているか知ることができた。聴覚障害についてもっと理解を深めたい。
- ・短く書く、相手に伝わる文章などのコツがわかった。
- ・思うように漢字が出てこなくて、うまく書けなかった。
- ・仕事にも普段にも活用していきたい。
- ・相手のことを考える、心遣いが大事だと思った。
- ・筆談・要約筆記をもっと広められたらいいと思う。



ワンポイント

筆談は話したいことを書きますが、**要約筆記**は話された内容を要約して書く**通訳**です。

筆談のコツ

* 専門用語は避け、簡単な短文で相手の反応を見ながらやりとりする。
* ひらがなより漢字を使う方が、意味が通じやすいときもある。
* 具体的に直接的な文章にする。遠回しな表現では伝わらない。
* 否定文より肯定文の方がわかりやすい。二重否定は特にわかりにくい。
* ジェスチャーや口話なども組み合わせながら筆談すると、さらに伝わりやすくなる。

伝えよう 伝えたい という気持ちが大事

* 「おもてなし」の心で接することが大切

📍 先催県（愛媛県）講演会 5月22日（土）



2017年に開催された「愛顔（えがお）つなぐえひめ国体・えひめ大会」での情報支援の取組について、要約筆記者・養成講座修了者を対象に講演会を行いました。

講師は、愛媛県要約筆記サークル連絡協議会副会長の原田佳代さん。新型コロナウイルス感染防止のため、Zoomを使ったオンラインで、自宅受講を含む30名が聴講しました。

- ・文字情報は、聴覚障害者だけでなく、高齢者や騒がしい場所での情報としても有効。聴覚障害選手がいる会場だけに必要なのではない。屋外競技会場は、風の音などで健聴者も音声情報が聞き取りづらい。

➡ 「どんな場所にも文字情報を」という基本的な考え方で取り組んだ。

- ・情報支援ボランティアは通訳というより「おもてなし」の心で接するのが大事。
- ・競技によっては選手付の通訳が「がんばって」と応援するのは失格になる。
- ・大会ではたくさんのボランティア人員が必要。

募集の際は周囲に声をかけ、大会中は楽しんで参加してほしい。など、大会での情報支援の方法や事前研修について、詳しく説明していただきました。聴講者の意識は「3年後はまだ先のこと」から、「2024年は近い」に変わりました。



◎全国障害者スポーツ大会競技会場地調査◎

情報保障席の配置などについて提案しています。



・2月12日（金）

聴覚障害者に関する団体代表者で構成の情報支援者養成等連絡会議メンバーによる県内競技会場視察を行いました。



フライングディスク（身・知）

伊万里市国見台陸上競技場



ボッチャ（身）

嬉野市中央体育館 U-Spo

・県実行委員会主催で行われました。



・2月24日（水）

バレーボール（知）

鳥栖市民体育館



・3月19日（金）

ソフトボール（知）

太良町 B&G 海洋センター運動広場



・6月24日（木）

バレーボール（精神）

小城市芦刈文化体育館



・7月13日（火）

ボウリング（知）

ボウルアーガス

※（身）：身体障害者、（知）：知的障害者、（精神）：精神障害者が出場できる競技

佐賀県聴覚障害者サポートセンター

全国障害者スポーツ大会 情報支援者養成担当 中尾

TEL 0952-40-7715

FAX 0952-40-7716

メール nakao@saga-mimisapo.jp

編集後記：東京五輪が始まりました。

「がんばれニッポン！」
今年甲子園で高校野球も開催されます。いずれも無観客ではありますが、それぞれ熱い戦いが繰り広げられることでしょう。
コロナに負けず、暑さに負けず、熱い応援をしましょう。

